毎月5日と20日は
無火災推進日です

松ヶ崎消防報

消防報は松ヶ崎学区の皆様からの助成金により制作・配布しております。

発行日：平成31年1月14日
発　行：左京消防団松ヶ崎分団
発行者：河村栄二
編　集：山田 勉・後藤明士
DTP：映像・ﾃﾞｻﾞｲﾝ制作 AGE1（エイジワン）

［新年のご挨拶］

左京消防団松ヶ崎分団 分団長 河村栄二

謹んで新春のお祝いを申し上げます。

既にご存知の方もたくさんおられると思いますが、昨年4月より新分団長としてお世話になっております河村栄二でございます。松ヶ崎学区の皆様におかれましては、日頃から消防分団活動に対しまして、多大なるご支援とご理解を頂いておりますこと、心より感謝いたしております。また、松ヶ崎消防分団OBの先輩方の中には自主防災会会長、後援会会長等、現役でご活躍されている方々がたくさんおられます。私たちは松ヶ崎消防分団の良い伝統を引き継ぐべく、気を引き締めて消防分団活動に取り組んでおります。

思い起こすところ昨年は、自然災害の大変多い一年でありました。6月の大阪北部地震を始め、7月上旬には3日間降り続いた記録的大雨、夏以降には巨大な勢力の台風が何度も私たちの住む街を直撃いたしました。「過去の経験を活かして、今後訪れるかもしれない災害に備える。」と言いながらも、時間と共に忘れがちになるのも事実です。しかし今もなお、大文字山から街を見下ろすと、ブルーシートが掛けられた家屋がたくさん残っていることがわかります。大切な財産、尊い命を守るためにも日頃から防火・防災の意識を高めると共に、ご近所付き合いも大切にしていくことが大事であるように思います。私たち消防分団員は、消防署は基より自主防災会など松ヶ崎の各種団体の皆様と連携を密にし、災害に強く安心して住み続けられる街づくりの為に頑張って行きたいと思っております。今後とも温かく見守って頂きますように宜しくお願い申し上げます。

本年も皆様にとって幸せ多き年でありますように。

［新年のご挨拶］

京都市左京消防署長 青山直昭

新年あけましておめでとうございます。松ヶ崎学区の皆様におかれましては、平成31年の輝かしい新春をつつがなくお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素は、区内の消防行政推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、大阪北部地震や相次ぐ台風の上陸など、自然災害の恐ろしさを身近に感じざるを得ない年となりました。そのような中、松ヶ崎学区におかれましては、台風による土砂災害避難準備情報の発令に対し、自主防災会が中心となって速やかに避難所を開設され御対応いただけたことは、大変心強く感じています。また、本市は、ロックフェラー財団により創設された「100のレジリエント・シティ」プロジェクトに参加する世界100都市の1つに選定されていることから、左京消防署といたしましても、今後、あらゆる危機に、強くしなやかに対応し、50年後も100年後も人々が生き生きと豊かに暮らせる魅力ある都市“レジリエント・シティ”として、地域の皆様に安心・安全を実感いただけるよう、左京消防団と共に関係機関等とも緊密に連携し、様々な消防施策に積極果敢に取り組んでまいります。

結びに当たり、この1年が松ヶ崎学区の皆様にとりまして安心・安全で幸多き年でありますよう御祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

［消防分団の活動に引続きご支援ご協力を］

松ヶ崎消防分団後援会 会長 三宅秀典

謹んで新年のご祝辞を申し上げます。皆様にはご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は地球温暖化のためでしょうか、台風をはじめ、多くの想定外と云われる災害が各地で発生しました。

当学区内でも、台風21号による被害が多々あったと聞き及んでおります。被害にあわれた皆様方には、心より御見舞申し上げます。

さて、昨年学区内で1件の火災が発生しましたが、台所内のみで、幸いにも大事に至らず消火されました。

又、左京消防団総合査閲におきまして、八年振りに市長表彰を受賞いたしました。加えて個人表彰として二番員役の新入団員も団長表彰に輝きました。

全ては団員の日頃からの努力と、地域の皆様のご支援、ご声援の賜ものと感謝申し上げます。引続き消防分団を先頭に自主防災会と共に、学区の安全・安心に継ながる活動を、力強く続けて参りますので御指導、御協力の程、よろしく御願い申し上げ年頭のご挨拶と致します。

［初めての避難所開設］

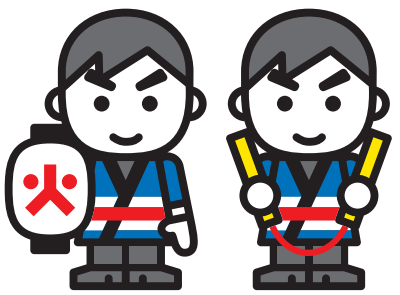
松ヶ崎自主防災連合会 会長 中島熙泰

あけましておめでとうございます。希望に満ちた新しい年を迎えられました事と心よりお慶び申し上げます。

昨年は各地で自然災害が沢山発生した年でした。松ヶ崎学区でも避難勧告が出て工芸繊維大学の武道場に避難所を開設しました。発令から3日間の間24時間態勢で4日目はひるまで避難所運営を実施しました。小学生の一時避難90名弱と学区民51名の方が利用され不安なく過ごしていただきました。避難所運営では、工繊大総務企画課の職員さん、自治連合会長、各種団体の皆様方の協力の基、自主防災会役員の奮闘で混乱もなく、無事に任務を終えることが出来ました。今回の体験を土台にして、さらに安心・安眠出来る避難所運営を心掛けますので、学区民の皆様方も災害に強い町づくりを目指し、町内会活性にご尽力を賜り、自主防災会のさらなる充実の一助となって頂きますようお願い申し上げます。

高齢化社会が進む中、又想像を超える災害が発生している中、一人でも多くの住民を無事に避難所等へ誘導し、安心して生活が送れるよう配慮する事が自主防災会の役目と考えております。

本年も消防分団のご指導のもと、町内会と共に頑張っていきたいと思っております。今後ともよろしくご尽力賜りますようお願い申しあげます。



消防団総合査閲 ― 市長表彰を獲得！ ―

消防団総合査閲は、消防団の結束力の向上と技術練磨を図るため、毎年５月に実施されている行事です。左京区の 27 分団が一堂に会して、点検と小型動力ポンプ操作を競い合います。消防局の採点により順位も決められるので、消防団にとっては普段の練習の成果を発揮する一大イベントになっております。

昨年、松ヶ崎分団は上位５分団に与えられる市長表彰を８年ぶりに獲得し、通算 37 回目の受賞をすることが出来ました。また、27 年に一度の左京区の代表として京都市総合査閲に出場する順番が、2021 年に迫ってきました。今年から本格的に練習を始める計画で、団員一同「心を一つ」にして、練習を重ねていく所存です。

① 団員集合：分団長より「集まれ」の指示により整列、点呼を行う。（一番緊張する瞬間です。）

② 分団長より点検官に人員および状況報告。（分団長の晴れ舞台。）

さて、その査閲の内容ですが次の２つに分かれます。

① 通常点検：消防団員の職務遂行に必要な規律，礼式等の状況に加えて，退場時の行進における部隊の団結力，士気及び協同動作並びに指揮者の指揮状況等を点検する。（分団長指揮による全員参加）

② 消防訓練：小型動力ポンプを使用し，ホース３本を延長する放水訓練を実施して，災害現場活動に必要な知識と技能の習得状況を点検する。（選抜４人が参加）

通常点検では、規律正しく行動することが求められ、行進、２列横隊、整列、手帳点検などを全員が流れるような所作でできることを目的にしています。

消防訓練は、とび口を持って全体を指揮する指揮者、小型動力ポンプ操作を中心とした一番員、筒先を持ち火点に放水する二番員、ホースを展開し二番員を補佐する三番員の構成です。指揮者と一番員は無線でやり取りしますが、基本は掛け声やアイコンタクトを駆使し、無駄の無い、迅速且つ確実な対応が求められ、時間も計られます。二番員、三番員は重さ 10kg ある 20 メートルホースを抱えて、走る体力が必要で当分団でも若手を登用しています。

③ 手帳点検：分団長より「手帳」の掛け声で消防団員手帳を右手で左胸ポケットより取り出し、開けて見やすく提示する。点検後「収め」の掛け声で元に戻す。
（全員が７拍で出し入れし、きっちり揃うと非常に格好のいいものです。）

④ 指揮者：部長以上が担当。とび口を持ち、無線や掛け声で操法要員を指揮する。
一番員：ポンプ操作を行う。無線で指揮者と交信する。
二番員：筒先を持ち、火点に放水する。
三番員：ホースを展開し、二番員を補佐する。

毎年４月中旬頃から夜間、小学校のグランドで訓練を重ねています。普段は普通のおやじたちが、制服に身を包み、規律正しく動く。また、ポンプ操法で汗だくになっている姿は、普段と違う印象を持たれると思います。是非一度ご覧になってください。

左京消防団松ヶ崎分団 組織図

分 団 長　河村　栄二（三反長町）
副分団長　西郡　藤夫（小脇町）（総務担当）
副分団長　蒔田　桂三（正田町）（警防担当）
副分団長　京極　康生（三反長町）（予防担当）
副分団長　矢野　博敏（井出ヶ海道町）（教育担当）

第1班〔東＆北東〕
部長　山田　　勉（警防担当）
部長　山田　信雄（予防担当）
班長　山田　茂昭（総務担当）
班長　兵田　大和（予防担当）
団員　早海　哲司
団員　後藤　明士

第2班〔中＆南〕
部長　三宅　　勝（総務担当）
班長　樋口　晶弘（教育担当）
班長　藤井　照夫（警防担当）
班長　島内　　研（予防担当）
団員　板垣　　晋
団員　佐々木啓太
団員　勝山　典一

第3班〔西＆北西〕
部長　梅津　康正（警防担当）
部長　才津　和範（教育担当）
団員　山田　　徹
団員　佐橋　　学
団員　宇佐美賢一
団員　秋吉　秀樹
団員　北川　琢也

松ヶ崎消防分団HP
〔松ヶ崎学区自治連合会監修〕
http://kyoto-matsugasaki.com/dantai/shobo-bundan/
左京消防団 松ヶ崎分団
松ヶ崎堀町40 小学校南西角
075-724-1119
（5日・20日 20:00～22:00 受付電話）